

Course number		U-LAS06 20025 SJ42					
Course title (and course title in English)		公共政策論基礎ゼミナール Introductory Seminar on Public Policy I			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,SANO WATARU
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Jurisprudence, Politics and Economics(Issues)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	Number of credits 2
Number of weekly time blocks		1	Class style		seminar (Face-to-face course)		Year/semesters 2024・Second semester
Days and periods		Mon.3		Target year		All students	Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]							
<p>一般に、価値や規範に関する理論的研究と、具体的な社会問題を解決するための政策的研究は、まったく切り離されたものとして捉えられがちである。だが、実際には、深く関係しており、両者をいかにつなぐかを考えることが求められている。本ゼミナールでは、公共政策と価値や規範の関係について論じた論文を読むことを通じて、価値や規範に関する理論的研究について理解を深めるとともに、具体的な社会問題に理論をあてはめることの意義と難しさを理解することを目的とする。</p>							
[Course objectives]							
政治哲学や法哲学で扱われている代表的な規範理論について理解するとともに、そうした理論を具体的な社会問題に応用できるようになること。							
[Course schedule and contents)]							
<p>受講者全員で、毎回、論文をひとつ、または複数読んできて、全員がそれについてコメントを述べ、引き続き受講者同士で議論をおこなう。とりあげる論文は、日本語で書かれたもので、予備知識がほとんどなくても読めるような、導入的・基礎的なものを選ぶ。そのうえで、人数によっては、各自の報告などもおこなってもらう。</p> <p>なお、この授業は、毎回 ZOOM を使っておこなう。</p> <p>第 1 回 イントロダクション 第 2 回～第 1 3 回 論文講読 第 1 4 回 まとめ、振り返り</p>							
[Course requirements]							
None							
[Evaluation methods and policy]							
授業への参加状況・参加態度（80％）、および最終レポート（20％）にもとづき、評価する。							
[Textbooks]							
Instructed during class							

Continue to 公共政策論基礎ゼミナール (2)							

公共政策論基礎ゼミナール (2)

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回、指定の文献を読んでくるとともに、授業後も、考えが深められていなかった点について各自で反省を行うことが求められる。

質問があれば、授業後でも、メールでも受け付ける。

[Other information (office hours, etc.)]